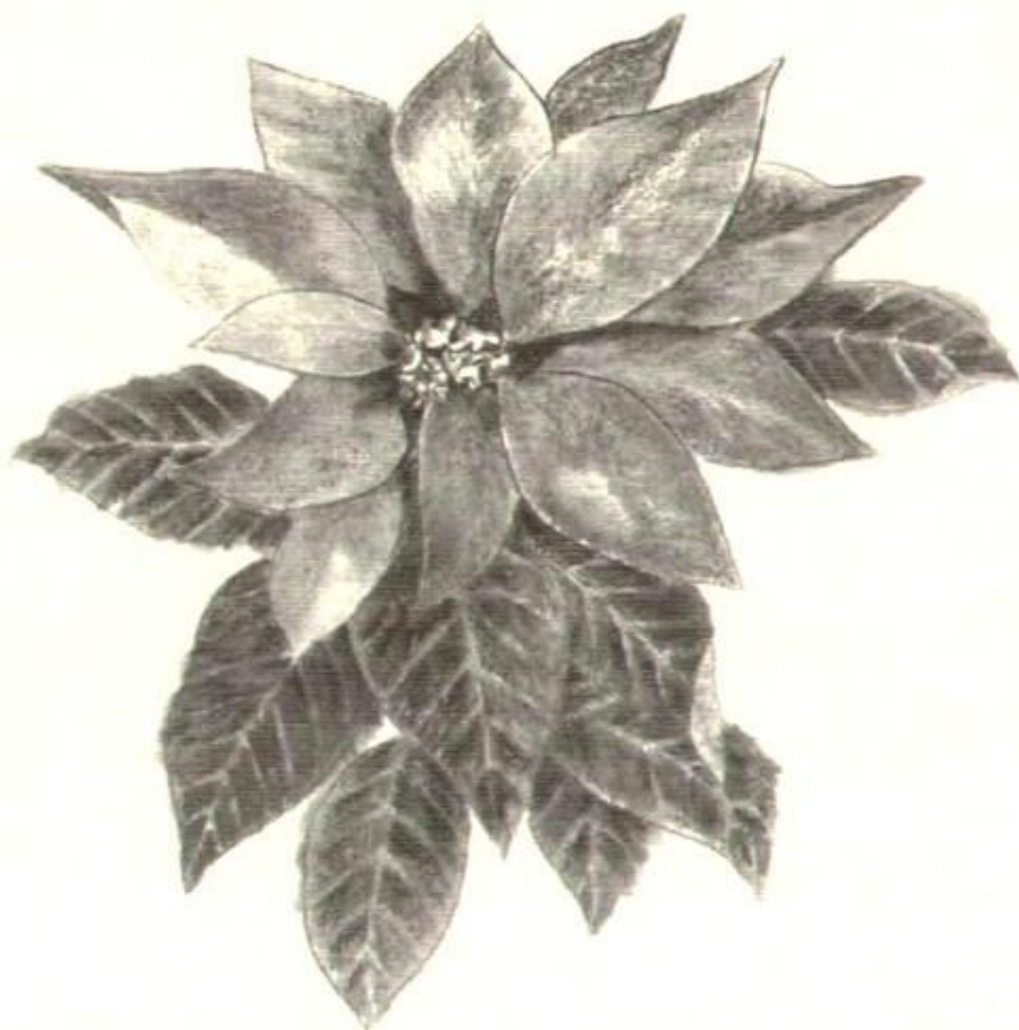


# 花どけい

'05/12/5 No.41



---

## NPO 法人 ぐるーぷ藤

〒251-0025 藤沢市鶴沼石上 2-1-2  
鶴沼フラワーマンション 206

TEL 0466-24-6100

FAX 0466-24-3100

E-mail: [npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp](mailto:npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp)

<http://www.cityfujisawa.ne.jp/~npo-fuji>

居宅介護支援事業 ぐるーぷ藤ケアマネジメント

TEL 24-7100 FAX 24-3100

訪問介護事業 ぐるーぷ藤ホームヘルプ

TEL 24-3100 FAX 24-3100

通所介護事業 ティハウス藤の花

〒251-0045 藤沢市辻堂東海岸 1-7-28

TEL 35-5600 FAX 35-5800

ボランティアすみれ 24-6100

発行責任者：鷲尾 公子

## お元気ですか

理事長 鷺尾 公子

今年も残り少なくなりました。いよいよ寒さも本番となりますが、お変わりなくお過ごしでしょうか。猛威をふるう恐れのある新型インフルエンザも取りざたされています。外から帰ったときはうがいを十分に、栄養もたっぷりとりこの冬に備えましょう。

来年四月に介護保険が大きく変わります。現在要介護1の方の六割から七割が要支援2となり、要支援1の方と合わせて一旦ケアマネの手をはなれて、藤沢市内に八か所新設される包括支援センターと契約を結ぶこととなります。ここで介護予防プランを作成し三か月ごとにその評価をしプランの見直しを行っていきまします。しかし実際には包括支援センターの数が十分ではありませんので、現在のケアマネがプランを作成しその評価を包括支援センターが行うということになります。

地域密着型サービスも新設されます。ぐるーぶ藤は、その一つである小規模多機能住宅に取組む準備を今進めています。小規模多機能住宅とは、「利用者を二十五名限定して」「通い」を中心として「利用者の機能や希望など」に応じ、随時「訪問」「や」泊まり」を組み合わせてサービスを提供し、在宅している要介護者で

家族を支えて行くシステムです。サービスの対象者は中重度者になる予定です。

また、今まで介護保険の事業所指定は全て県が行ってききましたが、地域密着型はその実情をよく把握することができるとして市町村が指定を行うことになっていきます。

ぐるーぶ藤では十四年間、「藤沢の福祉のまちづくり」にこだわりながら地域に根づいた活動をすすめてきました。ご利用者の方々と親しく話し合いながら信頼関係を築いてきました。地域密着型サービスとはまさに私たちが行ってきた活動そのものともいえます。顔の見える関係で実情をよく把握したサービスが提供でき、「利用者も」家族も安心して生活することができ、そんなシステムになるといいですね。

ぐるーぶ藤の活動はご利用者のニーズに合わせてさらに広がり、今後福祉マンションも含め様々な事業に取り組むために「コミュニケーション」を立ち上げます。NPO法人には出資が認められておりませんので、メンバーを中心に私たちを応援してくださる方々の市民資本を結集して、市民事業を行いたいと考えております。

新しいまちづくりの目標に向かい、さらに進化し続けるぐるーぶ藤をぜひ見守ってください。



## 個人情報保護に対する方針

NPO法人ぐるーぶ藤は、当法人が扱う個人情報の重要性を認識し、その適正な保護と管理のために自主的なルールおよび体制を確立すると共に、個人情報保護に関する法令、その他関係法令および厚生労働省のガイドラインを遵守し、利用者の個人情報の保護に努めます。

個人情報の収集は適正な方法で行い、本来の利用目的の範囲を超えて利用・提供いたしません。また、個人情報は適正に管理し、ご利用者から開示・訂正・追加・利用停止の申し出があった場合には、速やかに内容を確認し必要な対応をいたします。

## 理容・美容のご案内



藤には、理容師・美容師のメンバーがおり、ご要望にお応えしています。

料金	1000円
器具持込代	500円
交通費	300円
合計	1800円



希望される方は、担当者に  
お問い合わせ下さい。

# ホームヘルプの現場から

## 大変なこと・つらいこと

- ☆ なんとと言っても急なヘルパーのお休みが重なること・・・  
予定は一瞬で未定となり、この身が空いていればまだ余裕ですがそれも限界があります。寿命が縮まる思いをすることも・・・数年前より「藤」というジェットコースターに乗り込みスリル満点の毎日を送っています。
- ☆ 朝 10 時～18 時まで 3 件のケアを行い、昼は自転車で移動中におにぎりを食べる。19 時、帰宅しようとしたところ緊急連絡が入る。たまたま近くにいたので、病院に走り、ご利用者を自宅へお送りし 21 時帰宅。  
こんな 1 日もあります。
- ☆ 誠意を尽くして対応したつもりが、ご利用者の思いと擦れ違い、お叱りを受け、身の縮む思いがしたこと・・・



※サービス提供責任者：ホームヘルプ提供の責任者（六名）。サービス計画を作成し、ヘルパーの手配をするケアの要です。

今回は現場にもっとも身近なサービス提供責任者にいろいろな体験を聞きました。

こんなこと・・・あんなこと・・・あれこれ・・・とれとれ・・・？

## ほっとしたこと・うれしいこと

- 以前ケアに入っていたヘルパーのことを懐かしむお声を、ご利用者の方からいただくとき・・・
- 私達を温かい目で見守ってくださるご利用者がいらっしゃること・・・
- 産後のケアに入った後、お子さんの成長と共に、親業に励んでいるお母さんの姿を見られたとき・・・
- ご利用者から『友人で必要としている人に是非藤を紹介したいけれどもいいですか？』との言葉を頂戴したとき・・・
- 日々の活動の中での何気ない言葉に励まされたとき・・・
- お話の中で思いがけず初代コーディネーターの名前が出てきて、私の知らない藤の歴史が伺えたとき・・・
- 『あなたのお料理を楽しみにしているのよ』と言われ、頼りにされていると感じるとき・・・



# スタートしました！



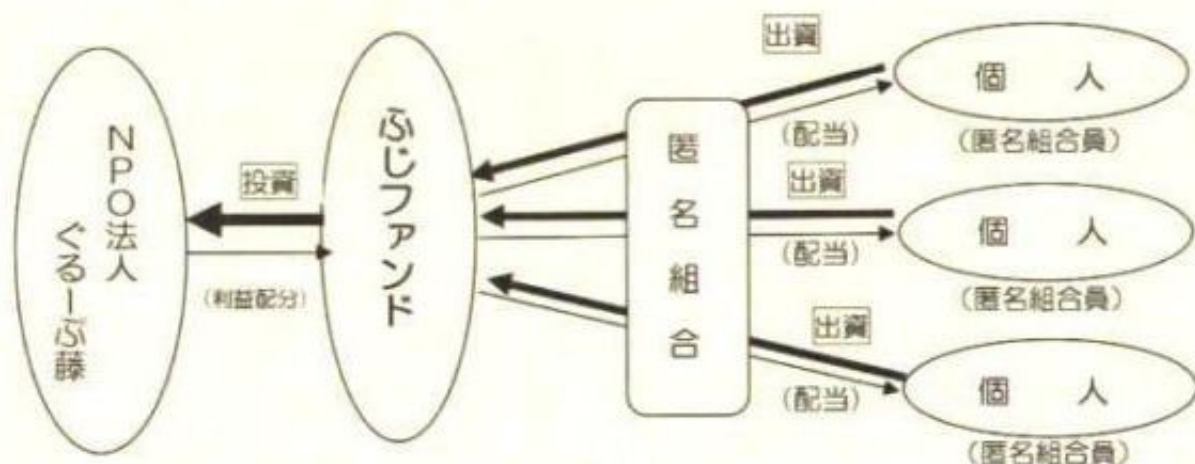
小規模多機能住宅の建設に併せて、花とけい前号で紹介したコミュニティファンドが、「ふじファンド」として、十二月二日に発足しました。

代表 小野 謙三  
 事務 馬場 一美  
 監事 鈴木 公美子

の各氏を選任しました。

「ふじファンド」は「NPO法人ぐるーぶ藤」のメンバーおよび「ぐるーぶ藤」の活動に賛同する人々から任意の出資を受け、その資本をもって「ぐるーぶ藤」の活動に寄与するのが目的です。

「ふじファンド」は出資者一人ひとりの間に匿名組合契約を結ぶこととなります。その市民資本を「ぐるーぶ藤」の運営資金に充当し、「ふじファンド」は、利益配分を得て出資者に対して適正に配分します。地域の市民資本が地域の福祉事業を支える、まさにコミュニティファンドの誕生です。



匿名組合とは、ふじファンド（営業者）と各出資者（匿名組合員）との間の契約です。つまり、出資者の数だけ匿名組合が存在することになります。

## 支援費サービス提供責任者となって

米田 由貴枝

サービス提供責任者の仕事を始めてやっとながれ、三か月が経ち、ご利用者の顔が少し見えるようになってきました。ご利用者に迷惑をかけるないように、希望に応えるサービスを、と責任の重大さに押しつぶされそうになりましたが、仲間を支えられてがんばっていきたいと思います。

今後とも、よろしくお願いいたします。

## デイ藤の花 管理者となって

佐藤 律子

ある日のゲストとの会話

**律** 「藤の花には、魔法使いが住んでいて元気の素という魔法にかかると、笑ったり、歌ったりと楽しい気持ちになるそうですよ。」

**ゲ** 「ヘー魔法使いは、白くてまるまるしているのかい？」

**律** 「エッ！」



そんな歌って笑えて楽しい気持ちになるような魔法使いになりたいです。



# ふじファンド

(コミュニティファンド)

## ふじファンドの概要

	1年契約	3年契約
1口金額	50万円	50万円
出資募集口数	合計160口 (8,000万円)	
年間予定配当	1% (源泉税20%)	1.5% (源泉税20%)
契約期間	2006年4月1日~2007年3月31日	2006年4月1日~2009年3月31日
出資募集期間	2006年1月5日~2006年1月31日 (ただし、募集期間を延長すること、および募集枠を超えた場合期間前に終了することがあります。)	
申込口数制限	最大6口 (300万円)	
出資金等の配分	契約の終了時点で清算を行います。	
中途解約	原則として解約できません。	
連絡先	TEL&FAX 0466-24-3100	

## 2005年度 実績報告

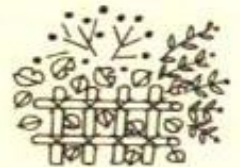
(単位：時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
本来事業	351.0	299.0	328.0	365.0	410.0	359.5	395.5
介護保険・訪問介護	1530.5	1624.5	1703.5	1432.0	1540.5	1410.5	1532.0
支援費事業	289.5	273.0	280.0	285.0	282.0	251.5	252.5
合計	2171.0	2196.5	2311.5	2082.0	2232.5	2021.5	2180.0

介護保険・デイサービス	25日	27日	26日	26日	27日	26日	26日
延べ利用者数	338名	367名	351名	358名	377名	358名	394名

# デイ藤の花

## ご利用者のページ



宮崎 弥代

五月晴れ 紫白の 藤靡く

光則寺 兄の忌近し 半夏生

ひっそりと 白い小花の 藪茗荷

母の忌に 紫苑倒れし 野分かな

秋夕空 昴にとどけと 謡いけり

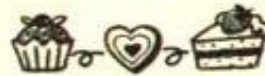
◇昴（スバル）天体。牡牛座にあるブレアデス散開星団の和名。肉眼では六つの星が見える六連星（ムツラボシ）

《漢和辞典》

先日、介護保険制度のアンケートに協力する書類に記入して、改めて介護保険というものを考えましたが、結局私は良い時に介護保険の恩恵を受けることが出来たということです。そしてたまたま入れて戴いたデイハウス藤の花の皆様の優しさに包まれ、また良いお友達にめぐり会えたこのご縁に深く感謝しております。

まもなく86才の誕生日を迎えますが、あと10回仲良しになった方々が誕生日にハッピーバースデイを大声で歌い、そして10回目には1回目の写真を持参して慰め笑いあえたら、さぞ楽しいことと、その日が待ち望まれます。

日曜日の皆様一緒に頑張りましょう。



井上 早苗

「行け赤い夕陽の満州へ」のポスターに魅せられて、隣村出身で満鉄勤務だった主人と昭和十五年に結婚し渡満しました。数か所転勤し、最後はソ連国境まで二十数キロの町に住んでいました。昭和二十年八月九日午前二時ソ連軍の侵入が始まり、二人の幼い子供を連れて南へ南へと避難し、死線を幾度も乗り越えて二十二年七月コロ島から引揚げ船で日本に帰国しました。横浜で五十六年位生活し体調を崩し、辻堂の長男の所に転居しました。

今年の六月から藤の花にお世話になることになり、利用当初はスタッフの方が大変心配して大丈夫？と言葉をかけて下さいましたが、初めての方々とも数年來のお友達のようない気持ちになり大変楽しく毎日を過ごさせて下さいたいしております。私は週三回お世話になっておりますが、木曜のおでかけは特に楽しく、ブドウ、梨、林檎などの農園にもお邪魔しました。

先日は新聞社の記者の方が取材にみえ、一緒に一日ポリングを楽しみました。又、最近、新江ノ島水族館にも行き、イルカショーが特に印象に残りました。沢山のイルカと一緒に高く高くジャンプして水しぶきをあげ、「何てお利口さんだろう！」と感心しました。藤の花に帰ってから頭の体操です。私が腰につけて歩いた方歩計のクイズです。「何歩歩いたでしょうか？」スタッフの方が多方面に気をつかって下さることに感謝しています。

スタッフの皆様、これからもお世話になります。よろしくお願いいたします。

西川 敏子



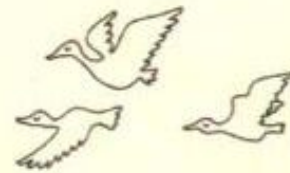
4月入会 西村 文子

入会してすぐに送迎車を運転したり、お出かけデイのスタッフになったりと思ってもかけないことばかりで、あつという間の半年でした。まだまだ勉強中の毎日ですが、「藤の花」の強力メンバーとなれるよう頑張っていきたいと思っています。ファイト！



4月入会 日上 ちづみ

仲間になって一緒に働かないかと誘っていただき、会員になって半年が過ぎました。明るく前向きなスタッフやゲストの方々の笑顔と「ありがとう」の言葉に支えていただきながらの半年間でした。これからも、楽しく働いていけるよう頑張っていけます！



### 新人紹介

2005年4月から9月に入会された皆さんです。

「藤に入会して」



5月入会 石垣 好子

親の介護に役立つと思いヘルパー資格を取得し、1年すぎてから入会させていただきました。最初は緊張しましたが、人生経験豊かなご利用者お一人お一人から学ばせていただき、自分が役立っていることを嬉しく思います。これからも、皆様に教えていただき成長していきたいと思っています。



5月入会 宮崎 由利枝

友人に誘われ、藤の理念に心を動かされ、少しでもお役に立てたらと思い入会しました。毎回、経験豊かなご利用者にいろいろ教えていただきながら仕事をしております。マイペースではありますが、喜んでいただけるようなケアを行っていききたいと思っています。



6月入会 村田 善枝

友達に「皆元気でとても働きやすいところだよ」と紹介され入会しました。そのとおりの親切で明るいスタッフの皆さんのおかげで、安心して楽しく仕事をさせていただいております。これからも努力を重ね、ご利用者に心のこもったケアをしていきたいと思っています。



9月入会 布施あいの

友人の紹介で藤の良心的な活動を知り、入会することができました。先輩方は優しく丁寧に教えてくださるので、感謝の思っています。他の活動や母の体調不良などのために、あまり多くは出来ないのですが、やれることを精一杯、心をこめて取り組んでいこうと思います。



## すみれだより



10月2日(日)「湘南あおぞら」のボランティアとして369(みろく)祭りに参加しました。

### あるメンバーの言葉

ボランティアに参加して早いもので3年。いろいろな活動を一緒に楽しみ

いつも「今日も癒されたね」と感じる1日です。(Y)

今後の活動予定 11/6・12/4・1/15・2/5・3/5 集合時間 13時(藤沢駅北口丸井バス停前)

## 税金Q&A

Q:生前贈与税についてお聞きしたいのですが?

A:生前贈与を実行するにあたって留意しておきたいポイントは次のとおりです。

評価がアップしそうな財産から贈与する



将来値上がりが予想される資産を優先して贈与したいものです。

贈与額の特例をフルに活用する



配偶者控除(2,000万円)、住宅取得資金等の贈与(550万円)、特別障害者に対する非課税(6,000万円)の特例を十分活用しましょう。

贈与の事実について証拠を残す



後日、贈与の事実の有無についてトラブルが生じないように、必要に応じて贈与契約書を作り、公証役場で確定日付を受けて証拠を残しておくことが肝心です。

計画的に時間をかけて贈与する



毎年、計画的な生前贈与を実行することにより、贈与税の非課税枠(110万円)を有効に活用したいものです。

贈与する相手を選ぶ



法定相続人に贈与した場合は、3年以内に死亡したら相続税の対象となりますが、孫や子供の配偶者なら相続のときに財産を遺贈しないかぎり大丈夫です。孫への世代飛び越し贈与がおすすめです。

税理士 加藤 照雄

### 12月～3月の予定

ヘルパー会議及びスタッフ会議 12/10、1/14、2/11、3/11

#### 編集後記

ふじファンド立上げで、市民資本による小規模多機能住宅がいよいよ実現! 一步ずつ夢に近づく藤です。

(小野淑・戸田・橋本・長谷川・内浜)

#### 受付

TEL: 24-6100

月～金 9:00～18:00

(お気軽にお電話ください)

平日の時間外(18:00～翌日9:00)

土、日、祝日にお急ぎの方は

090-7015-7062

におかけ下さい。